

近畿財務局
地域連携等
のとりくみ

近畿財務局は 財務省の 総合出先機関です

近畿財務局は近畿地方（大阪・京都・兵庫・奈良・和歌山・滋賀の2府4県）における財務省の総合的な出先機関として財政及び国有財産に関する仕事を行うとともに、地域経済の実情やニーズを的確に把握して、財務省の施策に反映させるなど、いわば財務省と地域をつなぐパイプの役割を果たしています。

また、金融庁の委任を受けて金融に関する仕事を行っています。

財務省
金融庁

近畿財務局

財務事務所

出張所

財政に関する仕事

財務局では、予算の編成に必要な基礎資料を収集する予算執行調査や、災害が発生した際に国が負担する復旧事業費を決定する災害復旧事業費査定立会などの仕事をしています。

また、病院や福祉施設等の建設整備を実施する地方公共団体に対し、財政融資資金を貸し付ける仕事をしています。

金融に関する仕事

財務局では、金融庁から権限の一部の委任を受け、地域銀行、信用金庫、信用組合、証券会社、貸金業者などの金融機関に対し、検査・監督によるモニタリングを実施しているほか、児童から高齢者まで、各世代のライフステージに応じたテーマで出前講座に講師を派遣し、金融・経済に関する基礎知識普及に取り組んでいます。

国有財産に関する仕事

財務局では、「国有財産の総括機関」として、各省各庁が所管する行政財産の総合調整などを行っており、国有財産行政における中核的な役割を担っています。

また、①将来世代にも役立つ管理処分が多様化、②将来に続く行政インフラの強靱化、③将来を見据えた管理の効率化といった多面的な視点から、個々の国有財産の状況を踏まえて、最も適切な手法を選択し管理処分を進め、国有財産の「最適利用」を目指しています。

多彩な ネットワークで 地域の「つなぎ役」に



財務局は全都道府県に拠点を持ち、地域経済エコシステム*の中核を担う地方公共団体・地域金融機関・民間企業の三者と業務上密接な関係にあり、これらの『つなぎ役』として適任です。

*地域経済エコシステム

ある地域において、企業、金融機関、地方自治体、政府機関などの各主体が、それぞれの役割を果たしつつ、相互補完関係を構築するとともに、地域外の経済主体等とも密接な関係を持ちながら、多面的に連携・共創してゆく関係

これまでも業務上把握した地域の課題解決のため、地域のキーパーソン(大学・学生・企業・事業者支援機関等)の方々と、セミナー・ワークショップ等を共に企画立案・実施する中で三者との連携を深化させてきました。

若手・中堅職員で 構成するチームにより 地域課題の解決をサポート

「ちほめん」がお話をうかがいます

「ちほめん」とは

「地方創生企画推進メンバー」の略で、当局の係長職以下の若手職員を対象とした、自由意志の組織横断的人材プールのことを指します。

それぞれに課されている担当業務を遂行する一方で、地域の課題解決のために自分にも何かできることはないかという問題意識を持った志ある頼もしい存在です。

地域連携及び地方創生支援に取り組む際は、ちほめんから実働チームを編成。若手ならではの自由な発想で、業務の枠にとらわれず相手のニーズに応じたアイデアを提案していきます。過去5年で取り組んできた企画は約120件に上ります。

令和3年7月時点で登録者数は130名を超え、それぞれが管内の各地域で、地域の役に立つ取組を進めています。



CHHO MEN

CHHO

つなぐ

当局のネットワークを
活かし、最適な方と橋
渡し

ひらく

課題解決を目的とするセ
ミナーやワークショップ
を企画・実施

ひろげる

地域の枠を超え、全国
規模での連携に向けた
お手伝い

CHHO MEN



幅広い地域・テーマで 様々な取組を企画・実施

自由かつ柔軟な発想で課題解決をお手伝い

地域の課題を的確に把握し、地域と一緒に、様々な形のご提案をいたします。



マッチング（連携）支援

地方創生に資する取組を促進するため、国の行政機関・地方公共団体・企業・金融機関の方々をつなぎ、地域の課題解決につながるネットワークづくりをサポートします。



ワークショップ

地域で抱える課題を解決するための方策を、当局の若手職員が地域の皆様と一緒に考えて考えます。
若手ならではの柔軟な発想で課題解決のお手伝いをします。



商談会、物産展

地域の産品製造事業者向けの商談会や、地域のいいものを広く紹介する機会をご提供。
当局のネットワークを活用して取り組むことで、広域への訴求が見込めます。



セミナー、シンポジウム

希望されるテーマに応じて、当局のネットワークを活用して最適な講師（パネリスト）をご紹介。
セミナー内容はもちろん、会場設営から当日受付まで、当局職員が運営をいたします。

定住・ 交流・ 関係人口創出

管内各地域の自然、見どころや
産品の魅力などの発信。地域活
性化に共通の課題を持つ地域と
地域のつなぎ役。地域活性化に
不可欠な主体である、産・官・
金それぞれの役割について話し
合う機会など、地域を盛り上げ、
人を呼び込む取組のお手伝いを
しています。

2025年大阪・関西万博開催までにできること

歩いて発見、駅周辺活性化プロジェクト



西日本旅客鉄道(株)及び関西大学と連携し
て、JR大阪環状線西側沿線の活性化（誘
客）のためのフィールドワークとグルー
プワークを開催。立場の違う者同士で活
発に意見交換。

持ち寄られたアイデアをもとに、ちほめ
んがPRポスターなどを制作。

広域観光連携に向けたプラットフォームの継続と深化

「日本で最も美しい村」連合 近畿ブロック会議



独自の景観や地域文化を持つ全国63町
村・地域が加盟する「日本で最も美しい
村」連合の近畿ブロックにおける連携を
継続的に支援。

体験型観光などをテーマに意見交換を実
施したほか、サポーター企業も参画。

産官金連携について考えるオンライン座談会



コロナ禍で注目が集まる「地方」。これを機会に地方において持続的な活性化を目指す際、地域に根付く産・官・金それぞれ立場の者がどのような役割を果たし、そして連携すべきか。
地域密着で主体となって活性化の取組を進めるプレイヤーと語る座談会を開催。

広域観光連携に向けたプラットフォームの継続と深化 フジイチ×ビワイチ連携応援プロジェクト



国交省指定のナショナルサイクルルートに選定された琵琶湖サイクリング「ビワイチ」と、2020年東京五輪のロードレースコースに一部が採用された、富士山を巡る「フジイチ」が連携。
日本一の湖、山を走るサイクリングルートを軸とした観光を促進する事業連携と、情報交流を目的に意見交換会を開催。

現在までの取組

実施年	実施テーマ	主催等
2019	兵庫県立大学との連携企画「双方向の県内就職活動にTRY！」	神戸
2019	地域定住促進プロジェクト	近畿財務局
2019	第2回 橋本・伊都地域の地方創生を考える自主勉強会	和歌山
2019	海なし県の離島 沖島 応援プロジェクト	大津
2019	2025年大阪・関西万博開催までにできること～関西の魅力と課題について考える～	近畿財務局
2019	和歌浦ペイマラソン応援プロジェクト	和歌山
2019	2025年大阪・関西万博開催までにできること～歩いて発見、駅周辺活性化プロジェクト～	近畿財務局
2019	近畿管内『美しい村』間の連携を支援（観光公害）	京都
2019	知名度向上プロジェクト	近畿財務局

実施年	実施テーマ	主催等
2020	兵庫県立大学との連携企画「双方向の県内就職活動にTRY！」第二弾	神戸
2020	フジイチ×ビワイチ連携企画 意見交換会	大津
2020	舞鶴の旧軍財産活用企画	舞鶴
2020	兵庫県立大学との連携企画「WEBで県内就職支援活動にTRY！」（第3弾）	神戸
2021	お札不思議発見！地域の魅力PR応援プロジェクト ～コロナ禍におけるマスメディアを通じた取組～	大津
2021	双方向の県内就職支援活動にTRY！第4弾	神戸
2021	オンライン座談会『ともにつくる、地域の未来～地方時代における産官金連携の姿とは～』	近畿財務局

※ 最近の主なもののみ掲載

中小企業支援

創業から経営改善、事業承継まで、他の支援機関とも連携し、企業のライフステージに応じた支援について幅広い取組を企画・実施しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける 事業者支援施策説明会



新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける事業者に対する国等の支援施策について、地域金融機関や事業者支援団体向けに説明会を開催。

近畿経済産業局や大阪労働局といった国の機関以外に管内各府県も共催し、各府県独自の施策についてもワンストップで解説。

地域・未来ミーティング

様々な立場から起業家支援における課題を考える



起業家支援を推進することを目的として、地元行政、商工会議所、地域金融機関、士業らが一堂に会し意見交換・情報共有。それぞれの立場から起業家支援に向けて何をすべきか、何ができるかを表明。可視化した課題に各自が連携して取り組んでいくことを確認。

協同組織金融機関の使命とコロナ禍の本業支援セミナー



地域金融機関が果たすべき取引先事業者の本業支援について、造詣の深い学識者や実務の専門家を講師に迎え、セミナーを開催。

具体的な事例紹介を交えた実践的な内容で、地域金融機関による事業者支援能力向上を後押し。

人材マッチングセミナー

コロナ禍における企業の人材需給のミスマッチ解消の有効策は



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、人材に余剰が生じている事業者がある一方、依然人材不足となっている事業者もあり、人材需給のミスマッチ解消が課題となっている。

（公財）産業雇用安定センターが取り組む「在籍型出向」に着目。関連助成金も含め、制度や具体例などについて解説。

現在までの取組

実施年	実施テーマ	主催等
2019	知的財産をビジネスへ ～中小企業支援のために何ができるか～	神戸
2019	新しいバトンのカタチ ～事業承継・事業継続支援セミナー～	近畿財務局
2020	人生100年時代に備える生活設計セミナー及び相談会	大津
2020	事業承継・M&Aセミナー	和歌山
2020	金融機関担当者に対する企業支援連続講座	近畿財務局
2020	ミャンマー・マレーシア向けの海外進出支援勉強会	奈良
2020	たなべ未来創造塾との連携	和歌山
2020	地域・未来ミーティング	大津
2020	外国人材の受入と共生に向けて～外国人材受入のための基礎知識と必要な体制整備～	近畿財務局
2020	WITHコロナ・POSTコロナ 企業支援の在り方・手法オンラインセミナー	近畿財務局
2020	日本公認会計士協会との連携 ～地域経済エコシステムの形成に向けて～	近畿財務局

実施年	実施テーマ	主催等
2020	第2回 日本公認会計士協会との連携 ～地域経済エコシステムの形成に向けて～	近畿財務局
2021	兵庫県立大学×ちほめん共催企画 大学生向け起業支援企画を実施	神戸
2021	人材マッチングセミナーの開催及び中小企業支援に関する連携協定調印式の実施について	近畿財務局
2021	滋賀県立大学との連携企画 地域の社会的課題解決に向けた起業に関するコラボ講義	大津
2021	地域・未来ミーティング2021	大津
2021	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける事業者支援施策説明会	近畿財務局
2021	協同組織金融機関の使命とコロナ禍の本業支援セミナー	近畿財務局
2021	コロナ禍における企業支援の在り方・手法ゼミ	近畿財務局
2021	シンポジウム「地方創生・中小企業支援」	近畿財務局
2021	事業再構築補助金等説明会	近畿財務局

地域産業支援

地域の地場産品の販路拡大に向けた支援や、ブランド化に関するセミナー・ワークショップを開催しています。

関西地区ハイウェイ大商談会



地場産品製造事業者の販路拡大を支援するため、西日本高速道路(株)等と連携し、高速道路SA/PAを買い手、地域金融機関の取引先事業者を売り手とする商談会を完全オンラインで実施。数多くの工夫を凝らし、対面での開催に比肩する成約率を実現。

地元名産品の商品化をサポート

地元学生アイデアを商品化



地域の歴史資料に登場する「カステラ」を地元学生が復刻。地域の名産として商品化したいとの要望に対し、当局のネットワークを活用して、地元の地方公共団体や金融機関も交えてビジネスモデル等を検討。商品化するまでをサポート。

特産物のブランド化に関するセミナー



兵庫県内の市町が集まり、地元特産品のブランド化についての取組状況や課題などについて情報交換する場を提供。成功事例の講演や、地域金融機関による金融支援施策の紹介のほか、国の支援メニューについても情報提供。

ビジネスプランコンテストへの参画



地元商工会が主催する、高校生によるビジネスプランコンテストにちほめんが参画。コンテストのPR、応募学生のビジネスプランの磨き上げなどに協力・支援。コンテスト当日の運営や審査員にも、当局職員が支援・参画。

現在までの取組

実施年	実施テーマ	主催等
2016	6次産業化支援のための講演会・勉強会	近畿財務局
2017	山元への利益還元のあり方について	近畿財務局
2017	大学生と農業から考える「淡路島」の地方創生・地域活性化に向けた意見交換会	神戸
2018	地域特産品のブランド化セミナー	神戸
2019	地元名産品の商品化をサポート（朝来市高校生）	近畿財務局
2019	高校生ビジネスグランプリ IN斑鳩	奈良
2019	関西ハイウェイ大商談会	近畿財務局
2019	柏原市×NEECO 柏原市物産フェア	近畿財務局
2020	第2回関西ハイウェイ大商談会	近畿財務局

女性活躍支援

女性の起業促進、働く女性の仕事と子育ての両立を支援する取組を、地方公共団体や女性起業家の方々などと連携して、管内各地で企画・実施しています。

女性起業応援シリーズ

起業スキルアップセミナー



女性が起業するうえで課題となっている、法律や営業知識の不足、男性が多い業界内での孤立などの問題について、起業に必要な知識の付与と参加者女性同士のコミュニケーションネットワークの醸成を目的に、有識者を招聘したセミナー及びワークショップを開催。

女性起業応援シリーズ

起業応援セミナー



地元税理士会、女性の起業を応援する会と共催で、企業活動にまつわる税をテーマに講演を実施。さらに税理士による個別相談会を開催するほか、参加起業家同士の意見交換会も実施。今後の事業展開の課題などについて活発に意見交換。

女性起業応援シリーズ

ビジネス応援イベント



女性の就業・起業を後押しすべく、先輩起業家を講師に迎えた講演のほか、「生き方をデザインする女性」をテーマに、女性起業支援に携わる学識者や地元で活躍する女性経営者らによるパネルディスカッションを開催。

女性活躍に向けた継続した取組

かしわらママ応援フェア



「自分らしい働き方を見つけるきっかけ」を得る機会となることを目的に、地方公共団体、ハローワーク及び子育て女性就労支援企業と連携して、働くママのためのイベントを実施。
企業紹介ブースや子育てにまつわるお金の話の講義など、多様なブースを設けて参加者に役立つ情報を提供。

現在までの取組

実施年	実施テーマ	主催等
2017	きらきら女子はばたけプロジェクト I n 和歌山	和歌山
2018	かしわらママ応援フェア ～私らしい働き方をみつきたい～	近畿財務局
2019	女性のための起業応援セミナー①	大津
2019	女性ビジネス応援イベント（パネルディスカッション）	奈良
2019	女性のための起業応援セミナー②	大津
2019	かしわらママ応援フェアプラス	近畿財務局
2021	女性のための起業スキルアップセミナー	京都

金融経済教育 財政教育プログラム

これからの日本を担う子どもたちに「金融経済」の仕組みを理解してもらうための活動や、「財政」を自分たちにかかわる問題として捉えてもらうための活動のほか、子育て世代のための資金準備に関するポイント解説などのイベントを実施しています。

高校生と先生のための金融経済教育・消費者教育シンポジウム



高校生と学校の先生などを対象に、金融経済教育・消費者教育の新しい知識や授業内容を考える際のヒントを得るためのシンポジウムを開催。資産形成体験ゲームにおいてグループで模擬投資を行う高校生向けのワークショップや学校内外の専門家が金融経済教育と今後の学びの変革などについて議論する先生向けのパネルディスカッション等を実施。

財政教育プログラム



教育機関と連携し、若年層向けに「日本の財政についての出張授業」（財政教育プログラム）を実施。また、財務大臣になって予算案を作るといったグループワークも取り入れているため、児童や生徒が主体となり楽しく財政について学ぶことが可能。主に小学校（6年生程度）や中学校、高等学校や専門学校、大学などで実施。

金融経済教育



教育機関と連携し、主に家庭科・公民科において、若年層向けに「ライフプランと資産形成」等の出張授業（金融経済教室）を実施。

ライフプランニングと生涯収支の計算や資産形成体験ゲームなどのアクティブラーニング教材も活用し、金融リテラシー向上に寄与。

子育て世代向けマネー講座 子ども向けおこづかい講座



地域の子育て支援センターや図書館を中心に、子育て世代に関心の高いマネー講座や親子参加型のおこづかい講座を実施。おこづかい講座において、日本の社会保障をテーマとする紙芝居の中でクイズを増設し、1億円の重さ体験を盛り込むなど受講者参加型の講座へ改訂。



国有財産

「国有財産の総括機関」として、中核的な役割を担っているほか、将来世代にも役立つ管理処分が多様化、将来に続く行政インフラの強靱化、将来を見据えた管理の効率化といった多面的な視点から、国有財産の「最適利用」を目指しています。

地方公共団体のニーズに応えた国有財産の有効活用



財務局では、国有財産を取得した場合、当該財産の情報を地方公共団体に提供し、活用ニーズを確認。ニーズがある場合、当該地方公共団体に対して売却手続を実施。

令和2年度は、京都府亀岡市、和歌山県に対して国有財産を売却。

亀岡市では老朽化庁舎の代替施設として、和歌山県では防災機能の強化に活用。

和歌山県海南合同宿舎の有効活用



避難所
4室

備蓄物資
約100人分

地元自治体へ
空き部屋を提供

南海トラフ巨大地震に備え、合同宿舎の空き部屋を、地域住民が使用できる避難所・備蓄倉庫として活用するため、令和元年6月に海南市と協定を締結。

災害時に危機対応・緊急対応にあたる海南市職員のために利用したいという海南市からの要望を受け、空き部屋の提供を検討・決定。

社会福祉分野への国有財産の活用



地方公共団体と連携し、国有地を活用した特別養護老人ホームの確保支援や、待機児童の解消に向けた認可保育園敷地として売払う等、社会福祉分野に対して積極的に国有財産の活用を促進。

新型コロナウイルス感染症対策に資する国有財産の活用等



地方公共団体において、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種のための施設として、庁舎、公務員宿舎、未利用国有地を無償提供すべく、厚生労働省と連携して対応。

法務省大阪矯正管区矯正研修所の体育館を、ワクチン接種会場として大阪府堺市に無償提供。



このほか、新型コロナウイルス感染症等の影響により収入が減少し、国有財産貸付料の支払いが困難になった方に対して、無利子・無担保で最大1年間の履行期限の延期を実施。

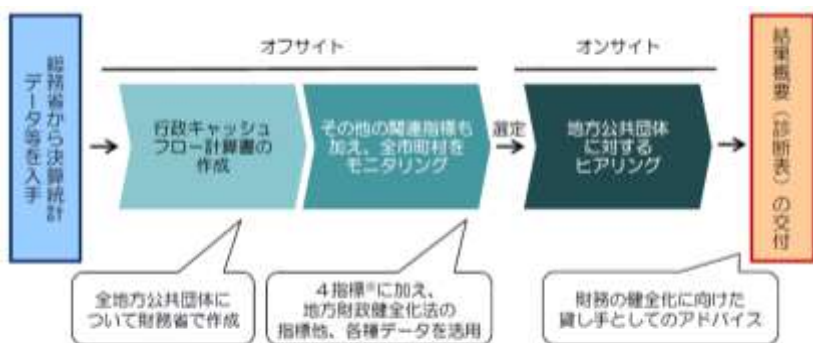
財政に関する取組

国の財政に関する広報活動のほか、財政融資資金の貸し手として、貸付先地方公共団体の財政状況の診断や、効率的な地方財政・予算運営のための取組を継続して実施しています。

財務状況把握ヒアリング結果（診断表）を活用した研修

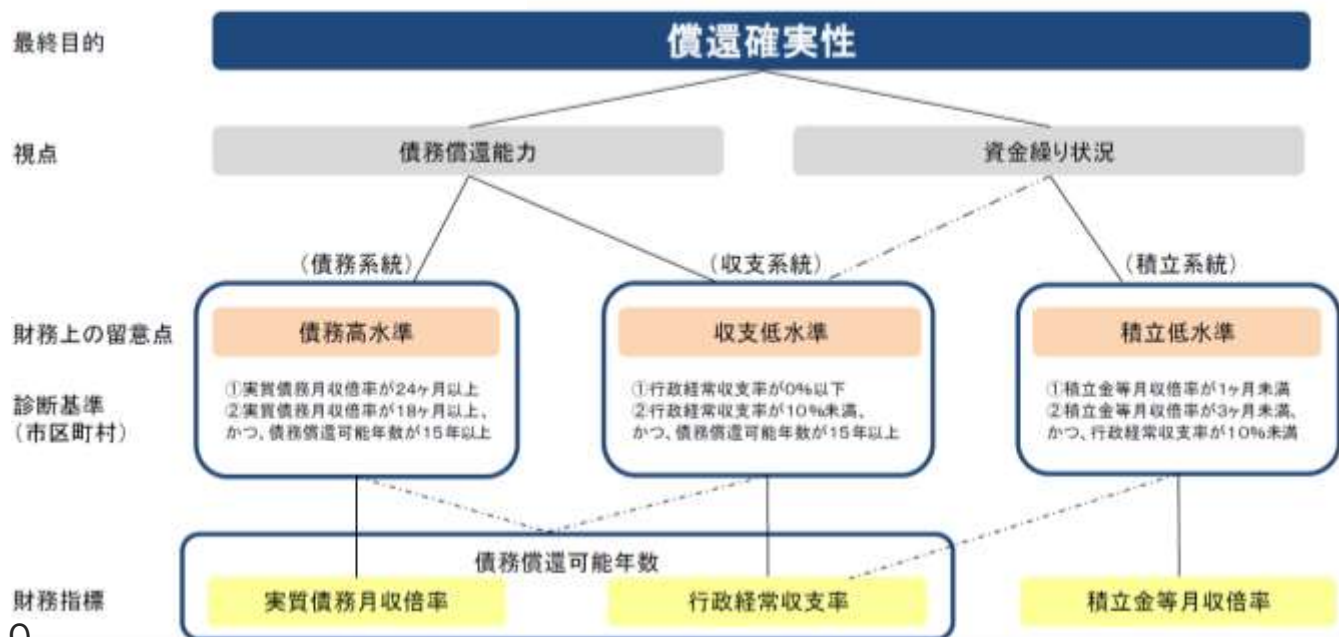
財政融資資金の貸付先である地方公共団体の償還確実性を確認するため、貸付先市町村へのヒアリング（財務状況把握ヒアリング）等を通じた財政状況の把握・分析業務を継続実施。

○財務局・財務事務所等における財務状況把握の流れ



ヒアリングにより把握・分析した結果概要（診断表）を財政運営に活用いただくよう要請したところ、大阪府阪南市において、市長をはじめ市議会議員や部長クラス等の職員を対象とする研修会（大阪府市町村課と合同開催）の要請を受け実施したほか、当市ホームページへの診断表の掲載も実現し地域住民に対する財政状況の開示にも寄与した。

○償還確実性と診断基準の関係



財務上の留意すべき点は、主要な4つの財務指標を利用して、ストック面及びフロー面の両面から分析する。

	意義	算式	家計に例えると
債務償還可能年数 (単位：年)	1年間で生み出される償還原資の 何倍の債務を抱えているか	実質債務 / 行政経常収支 ※実質債務＝地方債発行高＋有利子負債相当額－積立金等 収入 支出 債務 償還原資 収支 償還原資の何年分の 債務があるか？	ローンを返済するのに 何年かかるか
実質債務月収比率 (単位：月)	一月当たり収入の何ヶ月分の債 務があるか	実質債務 / (行政経常収入 / 12) ※実質債務＝地方債発行高＋有利子負債相当額－積立金等 収入 12で割って 一月当たりの 収入を算出 支出 債務 月収の何ヶ月分の 債務があるか？ 月初	ローンが給与の何倍か
積立金等月収比率 (単位：月)	一月当たり収入の何ヶ月分の積 立金があるか	積立金等 / (行政経常収入 / 12) 収入 12で割って 一月当たりの 収入を算出 支出 積立金等 月収の何ヶ月分の 積立金があるか？ 月初	備付金が給与の何倍か
行政経常収支率 (単位：%)	収入からどの程度の償還原資を 生み出しているか	行政経常収支 / 行政経常収入 収支が収入の何% を占めるか？ 償還原資 収入 支出	ローンの返済に足せる お金はどのくらいか



研修会の模様

阪南市公式ウェブサイト関連リンク

財務状況把握ヒアリングの結果について

<https://www.city.hannan.lg.jp/kakuka/somu/gyoukaku/zaisei/1605248125374.html>



財務状況把握の結果概要（PDF）

<https://www.city.hannan.lg.jp/material/files/group/46/H30kekkagaiyo.pdf>



繰越制度の説明会 予算の効率的な執行に向けて



地方公共団体が国の補助金等を受けて行う事業について、年度をまたいで事業期間を延長する場合に必要となる*繰越の手続きが、適正かつ迅速に行えるよう、担当者向けの説明会を継続実施。

*市町村は、国の出先機関や府県を通して申請手続きを行うもの。

財政制度等審議会（財政制度分科会）地方公聴会



令和元年5月13日、財政再建に向け、国民の幅広い層への情報発信力の強化と制度の理解を深めるという目的のもと、13年ぶり（大阪では平成16年以来15年ぶり）に地方公聴会を開催。

会場がほぼ満員となる661名の方が参加。併せて、YouTubeでのインターネット中継も初めて実施し、より多くの方に情報発信。

その他の取組

地元の大学と連携し、学生の県内就職支援の取組や、地方創生に関する大学生との意見交換を実施するなど、地域密着で取り組んでいます。

大学と連携した取組



県内就職支援企画

兵庫県の20代の転出超数は全国で一、二を争うほど多いため、これから就職活動を迎える大学生に対して、兵庫県内の企業の魅力を知ってもらい、県内就職率向上をサポート。

コロナ禍においてもオンラインでの開催に切り替え、継続的に支援に取り組む。

(兵庫県立大学)

学生の政策提言をグループワークでブラッシュアップ

公務員志望も多いゼミから、学生の政策提言について、財務局職員を交えた議論をしてもらえないかとの要望があり、

「若者世代の定住促進」、「農村の交流人口増加」、「関西ブランドの確立」の3つのテーマに対して、学生と若手職員がグループワークを行い、政策をブラッシュアップ。

(追手門学院大学)

MEMO

No.

Date _____

課題解決のご相談は、最寄りの財務局（事務所・出張所）で承ります。



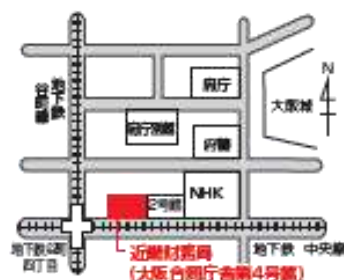
近畿財務局
マスコットキャラクター

KINKICATs (キンキキャッツ)



近畿財務局HP

■近畿財務局



〒540-8550 大阪市中央区大手前4-1-76
大阪合同庁舎第4号館6～10階
TEL 06-6949-6355(財務広報相談室)

■京都財務事務所



〒606-8395 京都市左京区丸太町川端東入ル
東丸太町34-12 京都第2地方合同庁舎2階
TEL 075-752-1417(総務課)

■京都財務事務所

舞鶴出張所



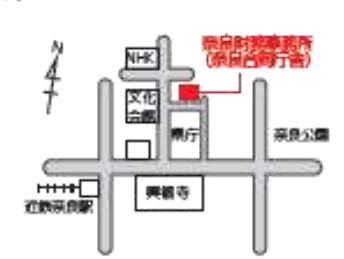
〒625-0036
舞鶴市字浜3-1
TEL 0773-62-3557(管財課)

■神戸財務事務所



〒650-0024
神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎7階
TEL 078-391-6941(総務課)

■奈良財務事務所



〒630-8213
奈良市登大路町81 奈良合同庁舎5階
TEL 0742-27-3161(総務課)

■和歌山財務事務所



〒640-8143
和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎6階
TEL 073-422-6141(総務課)

■大津財務事務所



〒520-0044
大津市京町3-1-1大津びわ湖合同庁舎7階
TEL 077-522-3765(総務課)